

職業講話 (第五中学校)

とき	令和5年2月8日(水) 13:25~14:55
ところ	沼津市立第五中学校 格技室・多目的ホール
対象	1年生(136名)
沼津信用金庫	
	<p>沼津信用金庫の業務は、お金を預かる・貸す・送ることから構成されています。県東部の個人や中小企業と取引をしていて、地域と密接な関係を築き、お客様の夢を叶えるお手伝いをしています。</p> <p>当庫では、30年以上前から男女ともに窓口業務と渉外業務の両方を経験でき、性別に関係なく活躍できる制度や環境を整えています。子育てと仕事を両立している男性職員はもちろん、課長や店長など管理職として活躍している女性もいます。</p>
沼津市立病院	
	<p>私の所属する病棟には女性が16名、男性が3名おり、男女それぞれの立場や目線で感じたことを、お互いに意見を出し合いながら仕事をしています。また、病院には様々な職種の人が働いていて、なかでも患者さんと最も近い看護師は、人と人をつなげる役割を持っています。</p> <p>患者さんの命を預かるだけに気を遣うことも多いですが、直接感謝の言葉をいただいたり、元気になって退院する姿を見届けたりすることに、この仕事をやっていて良かったと感じています。</p>
駿東伊豆消防本部	
	<p>駿東伊豆消防本部は、浜松・静岡に次ぐ県内3番目の規模の消防本部です。男女別の仮眠室等の設備を整えたり、少ない女性職員同士が交流できる場を設けたりと、女性が働きやすい環境整備を進めていて、現在3.6%ほどの女性職員を5%まで増やすことを目標にしています。</p> <p>高校生の頃、女性救命士の必要性を知って消防に入ることを決めました。人を助けたときに感謝の言葉をいただけることに、この仕事のやりがいを感じています。</p>
自衛隊静岡地方協力本部沼津地域事務所	
	<p>自衛隊の主な任務は、我が国の防衛(陸上・海上・航空)、発災時の被災地への災害派遣、国際平和協力活動の3つです。皆さんが思い浮かべる、普通科という現場の最前線に立つ所属以外にも、衛生・輸送・給養など、それぞれの職種に応じた技術を日々磨いています。</p> <p>最近では新規入隊の6人に1人と、女性隊員の割合が向上しています。イージス艦の艦長や戦闘機のパイロットへの登用など、女性が活躍する機会も増えてきています。</p>